批判やあげ足ではなく、政策提言を行い、未来を変革するための政治を。

中野たかふみ 市政レポート Vol.18



大阪維新の会 堺市議会議員（堺市北区選出）

EDUCATION 教育

3児の子どもの父として。教育・医療・福祉現場での経験を活かし
教育環境の向上をはじめ、生まれ育った堺の未来のために努めます。

CHECK! 01 全員喫食制 中学校給食の開始

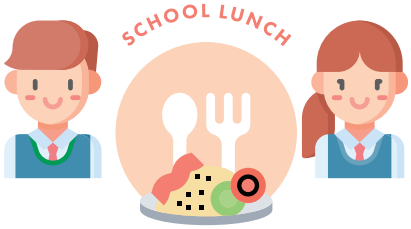
保護者の負担軽減・衛生面や栄養面を第一に
食育の推進も行います。

PFI手法を活用し、民間事業者が主体となり2つの給食センターを整備。令和7年6月から全員喫食制の中学校給食が開始されます。

衛生面や栄養面を第一に、ICTを活用した給食関連の取組みや食育指導の強化を提案し、給食センターの稼働後から実施される予定となっています。

その他、食物アレルギーへの対策／食缶などを運ぶ子どもたちの階段や段差における転倒などの事故防止対策／中学校教室への背面棚の整備／エレベーターの設置を含めたバリアフリー化の推進などの提案、質疑も行っています。

（令和2年7月～令和7年3月質疑）



令和7年6月からスタート！

CHECK! 02 段階的な給食費の無償化

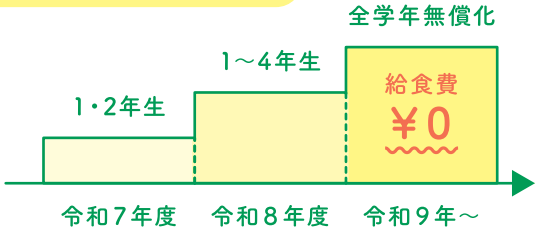
財政状況は厳しく、収支の改善を進めることを前提に、子育て世帯の経済的負担の軽減を一つの目的として、小学校給食費の段階的無償化が実施されることとなりました。

令和7年度は小学校（特別支援学校小学部を含む）1・2年生。令和8年度は1年生から4年生。令和9年度以降は全学年が対象の予定となります。

経済的負担の軽減や少子化対策を目的に、給食費の無償化を実施する自治体は増加し、自治体間で格差が生じていること。また、少子化対策は、国として取組むべきであると考え、増税をする事なく国負担による取組みとなるよう、引き続き求めてまいります。

（令和7年3月質疑）

令和7年からスタート！



CHECK! 03 給食費・学校教材費等の公会計化の実現！



これまで給食費や教材費の徴収や督促は各学校で行われており、給食費を含めた学校教材費（実習費を含む補助教材費や行事費など）の公会計化（学校園に統一のシステムを導入し、教育委員会が事務手続を行う仕組み）を提案、質疑を行ってきました。

令和6年4月から小学校給食費の公会計化が開始し、中学校給食費は令和7年6月から開始予定。令和9年度から学校教材費などの公会計化が導入される旨の答弁を得ました。

これらにより、教職員の事務負担の軽減や現金の取扱いが激減。保護者の方は、取扱い金融機関が大幅に増え、会計処理の透明性が向上するなどのメリットが生じます。

一方で、未回収金が増える可能性はあり、それらに関する規則やマニュアルの作成なども提案し、令和7年度に学校園への実態調査を実施。令和8年度内にシステムの整備、徴収に関する規則やマニュアルの作成。研修を実施する旨の答弁を得ました。引き続き、負担軽減と利便性や教育の質の向上に取組みます。（令和4年3月～令和7年3月質疑）

CHECK!
04 学校トイレの洋式化

堺市教育委員会は、学校トイレの改修の際に必ず1基の和式トイレを整備または残置する方針でしたが、利用率は低く、改修時には全てのトイレを洋式化するよう提案し、その後方針転換が改められ整備が行われています。

堺市の目標は令和８年度中に全ての学校の利用頻度の高い校舎の各階に1ヶ所以上は洋式トイレを整備する予定ですが、整備率をさらに上げる必要があると考え、床面のドライ化や換気機能の改善を含めて引き続き取組みます。

（令和３年12月～令和７年３月質疑）

CHECK!
05 学校外プールの活用



堺市立小中学校135校全てにプールが設置され、これまで40～50年程度で改築されてきましたが、既に40年を経過しているプールは63校あり、老朽化が著しくなっています。

水道使用料は全校で年間約1.8億円。全てのプールを改築する場合、概算で約132億円以上が必要となります。

授業で使用する時間は年間で数時間。天候や老朽化により中止となるなどの課題もあり、市有施設や民間のプールの活用を提案しています。（令和６年９月～令和７年３月質疑）

CHECK!
06 学校指定物品の見直しを！

物品は各学校の学校徴収金検討委員会で決まります。
より良い物品を選定していただければ幸いです。

体操服やカバンなどの学校指定物品は各学校で選定・調達され、機能面や価格面を配慮したものではなく、慣習化している学校もあります。

学校によっては体操服（上下）の価格が最大約7,000円の差があること／物品の共同調達や校章・刺繍加工などの簡素化・デザインの統一化を行うことで経済的負担を軽減／乾きやすさや通気性などの機能面／成長にあわせて買い替えしやすい物品を選定する必要があると考え、提案・議論を続けています。

質疑の結果、各校の取組みや価格などについての実態調査を行い、調査結果や好事例を周知し、改善に向けた取組みを行うとの答弁を教育委員会から得ました。

（令和４年３月～令和７年３月質疑）



子育て支援情報

●電子母子健康手帳の提案・導入を実現！

子育て応援アプリのリニューアルや、電子母子健康手帳機能『母子モ』の導入を提案し、令和６年12月から『親子さかすくナビ』（従来の子育て応援アプリと母子モがあわさったもの）が供用開始となり、保育施設の空き情報の検索だけでなく、省令様式に対応した電子母子健康手帳機能や予防接種スケジュール、家族共有機能などが追加されました。

引き続き利便性の向上だけでなく、妊産婦の方を対象とした歯科健康診査および保健指導を、最寄りのかかりつけの歯科診療所で行える体制整備も求めてまいります。

（令和元年９月～令和５年１２月質疑）

●先天性難聴児への支援の拡充を提案・実現！

先天性（生まれつき）の小耳症や外耳道閉鎖症は、原因不明で難病指定されていますが、障害者（児）手帳の交付対象とならない１８歳未満の方もおられ、コミュニケーションを取ることや言語獲得のために早期の補聴器の着用が必要になりますが、購入費用は全額自己負担となっています。

堺市独自での補聴器の購入補助（耳掛けタイプを基に算出）は行われていますが、骨導タイプの補聴器は高額で補助額との差が著しいことから、補助額の拡充や見直しを提案し、令和７年度から補助額が拡充されることとなりました。

（令和６年９月質疑）

●発行元・お問合せ／中野たかふみ（堺市議会議員）



1986年（昭和61年）1月30日　堺市北区北長尾町生まれ　百舌鳥梅北町在住　妻・子ども３人
学歴：新宝珠幼稚園/帝塚山学院小学校/松本歯科大学/神奈川歯科大学大学院（単位取得退学）
職歴：中野歯科医院 歯科医師（歯学博士）/ 前 通所介護施設運営 / 前 学校法人理事
党職：大阪維新の会 堺市議会議員団 政務調査会 副会長

〒591-8037 堺市北区百舌鳥赤畑町5丁458-5
TEL：072-228-7286　FAX：072-275-8188　Email：nakano.dentist@gmail.com

公式HP　X（旧Twitter）　YouTube　Facebook

議会での質疑の詳細については 堺市議会会議録検索システム を検索ください。これまでの市政レポートは公式HPでご覧ください。